



明野ふくろう便



明野中央病院広報誌 | vol.19
日本医療機能評価機構 認定病院



普段さわることも見ることの少ない医療機器の取り扱いや多くの医療職種の仕事などを体験し、将来の職業や進路を決める上で少しでも参考になれば幸いです。夢に向かってファイト！

7月4日(水)～5日(木)に明野中学校の生徒さん6名が学校の授業の一環として職場体験学習にやってきました。
初日は院長から病院という職場についての説明があり、その後看護師の業務を中心に機器の取り扱いなどの説明を受け、実際に車椅子の操作やベッドのシーツ交換、血圧の測定や入院患者さんの足を洗う仕事を体験しました。
2日目は病院の各部門を回り、それぞれの職種の説明を受けたり医療機器の操作や業務の体験をしました。

中学生 職場体験学習



▲病棟で血圧の測定
お互いの血圧が上手に測れたでしょうか？



▲当日はTV局の取材もありました
患者さんに接するのは違った緊張の面持ちです



放射線科では機器の説明とMRIに乗ってみました



▲リハビリテーション科にてリハビリ機器の体験



▲シーツ交換。2人で息を合わせて行います



外来担当医師のご案内

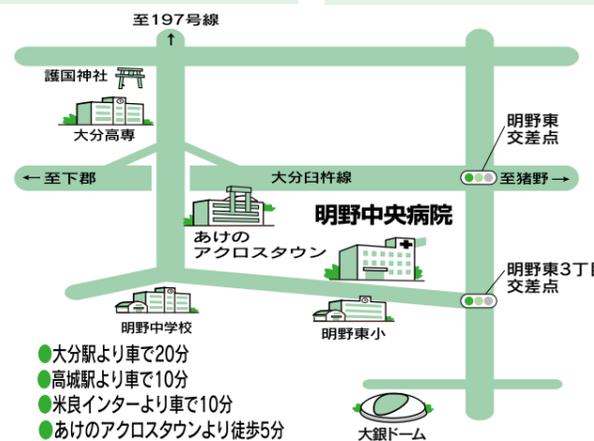
担当医師名		月	火	水	木	金	土
		院長 木下 昭生	午前 ○	○	○	○	○
内科部長 西宮 実	午後		○				休診
	午前 ○					○	
宮崎 眞理	午後 ○						休診
	午前 ○					○	
石井 寛	午後				○		休診
	午前						
本田 周平	午後				○		休診
	午前						
森永亮太郎	午後					○	休診
	午前						

担当医師名		月	火	水	木	金	土
		副院長 中村英次郎	午前 ○	○		○	○
こひ・かせつ・リウマチセンター長 藤川 陽祐	午後			○ 15:30~			休診
	午前 ○	○	○		○	○	
整形外科部長 井口 竹彦	午後				○		休診
	午前						
形成外科 橋本 二郎	午後 ○			○			休診
	午前						



INFORMATION

診療科目	受付時間
内科・消化器内科・リウマチ科 整形外科・形成外科 リハビリテーション科 麻酔科(森 正和)	月曜日～金曜日 8:30～11:30 14:00～17:30 土曜日 8:30～11:30 日曜日・祝祭日 休診



病院理念
医療・介護を通じ、患者さんの生活の質の向上に努める

基本方針

- 一、家庭的な優しい医療・介護の実施に努めます
- 一、地域の皆様から安心・信頼される病院づくりに努めます
- 一、患者さんひとりひとりの権利を尊重するように努めます
- 一、たえず医療・介護の質の向上に努めます
- 一、地域の健康増進・病気の予防に努めます

患者さんの権利について

私共は、患者さんの権利に関するリスボン宣言を遵守致します

1. 平等で最善の医療を受ける権利
2. 安全に医療を受ける権利
3. 治療を自由に選択し自己で決定する権利
4. 治療内容を知る権利及び知らないでいる権利
5. プライバシーが守られる権利
6. 他の医師や第三者の意見も聞き納めて治療を受ける権利 (セカンドオピニオン)

医療法人社団 唱和会

明野中央病院

日本医療機能評価機構 認定病院

発行日 2012年8月
〒870-0161 大分市明野東2丁目7番33号
TEL 097-558-3211 (代表) FAX 097-558-3709
E-mail akenohp@fat.coara.or.jp
http://www.coara.or.jp/~akenohp/

看護の日～中学生一日看護師体験～



5月12日はナイチンゲールの誕生日にちなんで看護の日とされています。当院では看護について関心を高めてもらうと毎年中学生一日看護師体験を実施しています。今年も明野中学校三年の生徒11名が参加し、血圧の測り方、足浴の手伝い、手術室の仕事を実験しました。木下院長の挨拶に続き、任命式が行われました。1人1人タスキを渡され任命式後は緊張した面持ちです。



▲全員で記念撮影。看護師体験のスタートです



▲入院患者さんの足を洗います

2班に分かれて各病棟で看護師の体験を行いました。職員に教えてもらいながら血圧の測定やストレッチャーでの移動、入院患者さんの足浴のお手伝いをしました。生徒たちは慣れない手つきで足を洗い、最初は緊張していましたが、すぐに笑顔で患者さんと話をしていました。病棟のあとはリハビリテーション室を見学し、お昼ご飯はボランティア会の方々と一緒に病院食を体験しました。



▲ボランティア会の方と一緒に花を植えました

いつもお世話になってるボランティア会の方々とお花を植えました。ボランティアの人達の作る花壇にみんな感心していました。いつでも自分達の植えた花を見に気軽にウッドデッキへ遊びに来てください。最後は手術室。手術室専用の服に着替え、初めての手術室でした。中村副院長より手術についての説明。手術開始から終了までの流れや実際にパブリカと関節鏡を使った手術を行いました。パブリカの種を腫瘍に見立て、傷を最小限に種だけを取り出します。画面を見ながらの小さな空間での繊細な作業に苦勞しながら取り組みました。



▲関節鏡を使って上手に種を取り出します



▲最後に手術室で記念撮影

第29回 糖尿病相談会 「糖尿病の食事療法」

6月9日(土)第29回糖尿病相談会を開催し、今回は食事療法を取りあげました。糖尿病の方でも美味しく食べられる低カロリーのカレーを題材に、管理栄養士より調理のポイントを説明しました。

使う油を少なくするために牛肉の脂身のある部分をあえて使うことや、市販のカレー1個を2人分にするなどポイントを説明しました。

カレーという家庭の定番メニューに対して、参加者からも普段の相談会より多くの質問が寄せられました。



▲このボリュームで低カロリーです

明野地区 女性講座・高齢者大学講演 「肩・肘・腰・膝」の痛み予防と対策」

6月5日(火)明野アクロス3Fアクロスホールにて明野校区公民館主催の女性講座・高齢者大学の講演会が行われ、約200名の参加者に対し、当院副院長の中村英次郎が「肩・肘・腰・膝」の痛み予防と対策をテーマに講演を行いました。



▲自宅でできる運動を会場の皆さんと実施しました

ネイルアートのボランティア

明星国際ビューティーカレッジの生徒さん5名より入院患者さんにネイルアートのボランティアを行いました。

数十年ぶりにマニキュアを塗ったという方からは「久しぶりにこんな綺麗にしてもらった。病気で入院しているがとてもうれしい」と笑顔で話していました。患者さんや生徒さんにも笑顔が多くみられ、楽しい時間が過ごせていたようです。生徒の皆さんありがとうございました。



▲色々な道具を使って綺麗に仕上げていました。学生のみなさんありがとうございました

日本リウマチ財団登録 リウマチケア看護師資格を取得

看護部主任の佐藤美津子看護師が日本リウマチ財団登録リウマチケア看護師の資格を取得しました。



私は、今までリウマチという病気を「治らない病気」「進行を止められない病気」「障害を持つ病気」と思っていました。しかし、2009年7月、当院に「こつ・かんせつ・リウマチセンター」が開設され藤川陽祐センター長の着任により、専門的なリウマチ治療が行える体制が整いました。リウマチ患者さんと接する機会が増えると共に今までの自分の認識が変わりました。リウマチに対する治療方法は大きく変貌を遂げ、患者さんの予後、そして人生に大きな希望を与えられるようになりました。私も今以上に患者さんのお役に立てればと思いいリウマチケア看護師の認定を受けました。

まだまだ足りない点も多々あるとは思いますが、患者さんにとってより安全で確実なりウマチ治療と看護を目指して頑張っていきたいと思えます。



看護部主任
佐藤 美津子